東京大学大学院総合文化研究科　言語情報科学専攻（言語態）／教養学部ドイツ語部会
准教授または講師　公募要項

1.	職名及び人数	准教授または講師　１名
2.	採用予定日	2025 年 4 月 1 日
3.	契約期間	期間の定めなし
4.	試用期間	採用された日から 6 ケ月間
5.	就業場所	大学院総合文化研究科（東京都目黒区駒場 3－8－1）
6.	所属	大学院総合文化研究科言語情報科学専攻言語態分析講座、教養学部（後期課程）言語態・テクスト文化論コース、教養学部（前期課程）ドイツ語部会
7.	業務内容	１）大学院　言語情報科学専攻言語態分析講座の講義・演習・研究指導等を担当 2）教養学部後期課程（3・4 年生対象）教養学科・超域文化科学分科言語態・テクスト文化論コースにおける講義・演習・研究指導等を担当 3）教養学部前期課程（1・2 年生対象）ドイツ語部会の開講科目等を担当 4）上記の活動に関わる組織・行政上の業務 教育・研究組織の概要については下記の URL を参照してください。 大学院　総合文化研究科言語情報科学専攻 http://gamp.c.u-tokyo.ac.jp/ 教養学部　教養学科・超域文化科学分科　言語態・テクスト文化論コース http://gamp.c.u-tokyo.ac.jp/gtc/ 教養学部　前期課程　ドイツ語部会 https://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/v20/
8.	就業時間	専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分勤務したものとみなされる。
9.	休日	土・日、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
10.	休暇	年次有給休暇、特別休暇　等
11.	賃金等	学歴・職務経験等を考慮して決定。昇給制度あり。 参考　　博士修了/月収 34 万円～ 諸手当　賞与（年 2 回）、通勤手当（原則 55,000 円/月まで）の他、本学の定めるところによる。
12.	加入保険	文部科学省共済組合、雇用保険に加入
13.	応募資格	下記の条件すべてに該当する方： 1）　ドイツ語の言語態（ドイツ語圏文学およびドイツ語圏文化研究）やその関連領域を専門分野とし、文学作品の翻訳・比較研究・文学理論・メディア論などにも関心や理解をもつ方 2）　前期課程ドイツ語の授業を担当する十分な能力と意欲を持つ方（大学でのドイツ語教授歴があることが望ましい）。 3）　博士の学位を有するか、2025 年 3 月末までに取得予定の方、あるいは同等の研究業績のある方 4）　その他、上記 7. の教育活動に携わる意欲と能力とを有する方 5）　日本語を母語としない場合、学内の業務に支障のない日本語能力を有する方

14.	提出書類	（A）自薦（本人による応募）の場合 1） 履歴書（東京大学統一履歴書を以下の URL からダウンロードし作成すること）http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html ※記入要領については上記 URL によらずに以下を参照してください。 https://www.c.u-tokyo.ac.jp/faculty/soumu/jinji/download-jinji/rireki_20220823.pdf 2） 最終学歴を証明する書類（学位取得予定者の場合、その旨を証明する所属長または指導教員の文書を添付すること） 3） 研究業績リスト（学術論文、著書、学会発表等に分類。主要業績 3 点に〇を付けること） 4） 上記主要業績 3 点：ドイツ語で書かれたものを少なくとも 1 点含めること。また日本語以外の言語で書かれた著作については、それぞれ日本語で概要を付けること（著書・学位論文については 1000 字程度、その他の論文には 500 字程度）。なお業績については、後日追加提出を求める場合があります。 5） これまでの研究の概要と今後の研究計画（書式自由、日本語で 2000 字程度） 6） 教育に関する抱負（書式自由、日本語で 1000 字程度） 7） 応募者について照会できる人物 2 名の氏名・所属・連絡先の情報 （B）他薦の（適任者を第三者が推薦する）場合 1）履歴書（概要でも可。書式自由） 2）研究業績リスト（概要でも可。学術論文、著書、学会発表等に分類。主要業績 3 点に〇を付けること） 3）上記主要業績 3 点：ドイツ語で書かれたものを少なくとも 1 点含めること。業績については追加提出を求める場合があります。 4）推薦書（A4 判用紙に 2 枚程度。書式自由）
15.	提出方法	JREC-IN Portal から Web 応募を行なってください。 ・下記 JREC-IN ホーム画面から「求人公募情報検索」の「フリーワード検索」で「東京大学　言語情報科学専攻」と入力し、本件の公募情報を検索してください。https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop ・すべての応募書類を圧縮して 1 つの ZIP ファイルにするか、1 つの PDF ファイルにまとめて、提出してください。なお、パスワードは付けないでください。 ・添付できるファイルサイズは 30MB までです。 ・ファイルのタイトルは、応募者のローマ字氏名にしてください。（半角英数字、半角ハイフン「-」とアンダーバー「_」のみ使用可。スペース使用は不可）　例：TODAI-Gengo.zip ※博論や著書など大部の業績があって、電子応募が困難な場合に限り、現物を下記問い合わせ先の宛先に郵送することを認めます。該当する場合は、現物の郵送前に問い合わせ先のメールアドレスに必ず連絡してください。 ※参考：JREC-IN 求職者向け操作マニュアル https://jrecin.jst.go.jp/html/app/seek/manuals/jrec-in-portal_user_manual_ja.pdf

16.	応募締切	2024 年 3 月 29 日（金）必着 ・書類による一次選考を行ないます。 ・一次選考通過者に、二次選考として 5 月中旬まで(予定)に面接を行ないます（遠隔地については、面接の方法を考慮します)。その際、模擬授業をお願いすることがあります。面接のための交通費・宿泊費は支給されません。
17.	問い合わせ先	〒１５３－８９０２　東京都目黒区駒場３－８－１ 大学院総合文化研究科言語情報科学専攻室 e-mail: admin [at] boz.c.u-tokyo.ac.jp （送信時に[at]を半角@に変えてください）
18.	募集者名称	国立大学法人東京大学
19.	受動喫煙防止措置の状況	原則敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）
20.	その他	1）取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 2)「東京大学男女共同参画加速のための宣言（2009.3.3)」に基づき、女性の積極的な応募を歓迎します。 3）採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。 4）郵送された研究業績の現物は原則として返却しません。返却を希望する場合は、返送先の住所・氏名を記入したレターパックや切手を貼った封筒などを必ず同封して下さい。